

できたのたね

小学2年生

4 応用 の問題集

考えて、試して、言葉にする。
小さな「わかった」を、一歩ずつ。

84の学習内容 / 252問・活動 / 解答・解説付き

教科の問題だけでなく、会話・観察・作品・実技の準備や振り返りのカードを含みます。必要な単元のページを選んで使ってください。

制作原稿 第2版・一部改訂2.1 2026年10月12日

学習内容マップを基に作成した初版です。専門家の校閲と児童による試用・難度検証は未実施です。全国順位や能力診断には使えません。

この問題集の使い方

① 学校で習う時期や興味に合う単元を選びます。② はじめに説明を読み、問題に取り組みます。③ 解答を見ながら考え方を確かめます。④ 難しいときは前の段階や具体物に戻ります。

解答編は問題編の後ろにあります。PDFのしおりで単元や解答へ移動できます。大量のページがあるため、すべてを一括印刷せず、必要な範囲を指定してください。

国語・音楽・図工・道徳などには2学年共通の内容があります。学校の学習順が一律に同じではないため、対象学年でもまだ習っていない内容がある場合は飛ばして構いません。

難度は「導入・基礎・標準・応用」という編集上の目安です。応用は学年を越えた先取りを意味しません。すべての段階を解く必要はありません。

読むことが難しい場合は、大人が読み上げたり、口頭で回答したりして構いません。分数は $\frac{1}{2}$ のように表す場合があり、「2分の1」を意味します。

活動の答えは一つとは限りません。別の妥当な方法や言葉も認めます。道徳性を点数化しません。学校の実技・設備・安全管理が必要な内容は、紙の問題だけで習得したと判定せず、紙面の実施条件に従ってください。

子どもの氏名・住所・学校名・健康情報をインターネットへ送る必要はありません。本教材の回答はアプリへ自動保存されません。

出典：文部科学省「小学校学習指導要領（平成29年告示）」および解説、学習指導要領コード82V12。各単元の対応コードは解答編末尾に掲載。独自に作成した文章・設問で、民間教科書・問題集の本文を転載したものではありません。

単元一覧

国語

話す順序と聞く姿勢
身近な出来事の紹介
質問と応答
経験や観察を短い文で書く
順序を表す言葉
説明文の事柄の順序
物語の場面と登場人物
読書と本の選び方
平仮名・片仮名
長音・拗音・促音・撥音
助詞「は・へ・を」
句読点とかぎ括弧
主語と述語の関係
仲間の言葉・反対の意味の言葉
昔話・神話・伝承
姿勢・筆順・字形と書写
学年別の漢字と文中での使用

算数

4位数までの数と1万
数の相対的な大きさ
簡単な分数（半分など）
2位数の加減と簡単な3位数
加減の相互関係
かけ算の意味
九九とかけ算の性質
三角形・四角形
正方形・長方形・直角三角形
箱の形
長さ（mm・cm・m）
かさ（mL・dL・L）
時刻と時間（日・時・分）
簡単な表とグラフ

生活

学校生活と通学路
家庭生活と自分の役割
地域の人や場所
公共物・公共施設
季節と自然
自然や身近な物を使った遊び
動植物の飼育・栽培
出来事を伝え合う
自分の成長と支えてくれた人

音楽

歌って表す
楽器で表す
音遊びと音楽づくり
音楽を聴いて楽しむ
拍・リズム・音色などへの気付き

図画工作

材料や場所から造形遊び
感じたことを絵や立体に
身近な材料と用具
作品や形・色を見て話す
形や色と自分のイメージ

体育

体づくりの運動遊び
器械・器具を使つての運動遊び
走・跳の運動遊び
水遊び
ゲーム
表現リズム遊び

特別の教科 道徳

善悪の判断・自律・自由と責任
正直・誠実
節度・節制
個性の伸長
希望と勇気・努力と強い意志

親切・思いやり

感謝

礼儀

友情・信頼

規則の尊重

公正・公平・社会正義

勤労・公共の精神

家族愛・家庭生活の充実

よりよい学校生活・集団生活の充実

伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度

国際理解・国際親善

生命の尊さ

自然愛護

感動・畏敬の念

特別活動

学級の生活づくりへの参画

生活・学習への適応と健康安全

キャリア形成と自己実現

児童会活動

儀式的行事

文化的行事

健康安全・体育的行事

遠足・集団宿泊的行事

勤労生産・奉仕的行事

問題編

問題を選んで取り組みましょう。各単元は次のページから始まります。

国語 / 1・2年 / 応用

話す順序と聞く姿勢

なまえ：_____ 日付：____月____日

話すときは出来事を順に並べ、聞くときは伝えたいことを確かめる。

取り組み方：初めて聞く相手に分かる順を自分で選ぼう。

1. メモ：日ようび／公園／風でぼうしがとんだ／友だちがひろった／おれいを言った
メモから三文以上で話そう。

2. メモ：日ようび／公園／風でぼうしがとんだ／友だちがひろった／おれいを言った
聞き手役は、助けてくれた人を確認しよう。

3. メモ：日ようび／公園／風でぼうしがとんだ／友だちがひろった／おれいを言った
「おれいを言った」から先に話すとき、何をおぎなう？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

身近な出来事の紹介

なまえ：_____ 日付：____月____日

紹介は、相手に知らせたい出来事を選び、いつ・どこで・何をしたかを伝える。

取り組み方：相手が知りたいことを先にしよう。

1. 伝える相手は、やすんでいた友だち。メモ：きょうの係決め／花係は水やり／本係は本をそろえる／あなたは花係／先生の服は青
省いてもよいメモは？

2. 伝える相手は、やすんでいた友だち。メモ：きょうの係決め／花係は水やり／本係は本をそろえる／あなたは花係／先生の服は青
まず知らせることは？

3. 伝える相手は、やすんでいた友だち。メモ：きょうの係決め／花係は水やり／本係は本をそろえる／あなたは花係／先生の服は青
必要なことを二文で紹介しよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

質問と応答

なまえ：_____ 日付：____月____日

質問は知りたいことを一つにし、答えは質問に合う内容にする。

取り組み方：一度に一つずつ聞こう。

1. 相手「遠足が楽しかったです。」あなたは、特に楽しかったこととそのわけを知りたい。

はじめの質問は？

2. 相手「遠足が楽しかったです。」あなたは、特に楽しかったこととそのわけを知りたい。

相手が「お弁当」と答えた。次の質問は？

3. 相手「遠足が楽しかったです。」あなたは、特に楽しかったこととそのわけを知りたい。

二人で質問と答えを二往復しよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

経験や観察を短い文で書く

なまえ：_____ 日付：____月____日

観察や経験は、見聞きしたことと自分の気持ちを分け、短い文にする。

取り組み方：「すごい」を見える言葉に変えよう。

1. 下書き「虫を見た。すごかった。」記録：学校の木／小さな黒い虫／六本の足／ゆっくり歩く

場所をおぎなって一文を直そう。

2. 下書き「虫を見た。すごかった。」記録：学校の木／小さな黒い虫／六本の足／ゆっくり歩く

姿を二つ書こう。

3. 下書き「虫を見た。すごかった。」記録：学校の木／小さな黒い虫／六本の足／ゆっくり歩く

下書きを三文に書き直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

順序を表す言葉

なまえ：_____ 日付：____月____日

「はじめに・つぎに・さいごに」は、行動や出来事の順序を知らせる。

取り組み方：文の内容と順序の言葉を両方見よう。

1. 「つぎに、ふくろに入れます。はじめに、道でゴミを見つけます。さいごに、分けてすてます。」

読みやすい順に三文を並べよう。

2. 「つぎに、ふくろに入れます。はじめに、道でゴミを見つけます。さいごに、分けてすてます。」

ふくろに入れる前に「手ぶくろをつける」を入れて書こう。

3. 「つぎに、ふくろに入れます。はじめに、道でゴミを見つけます。さいごに、分けてすてます。」

順序の言葉がない説明と比べて、何が分かりやすい？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

説明文の事柄の順序

なまえ：_____ 日付：____月____日

説明文は、時間や作業の順を表す言葉に注意して読む。

取り組み方：目的は「糸で引ける船」です。

1. 「こおりの船を作ります。水を小さな入れ物に入れます。糸を水につけたまま、こおらせます。こおったら入れ物から出します。糸を持つと船を引けます。」

糸を入れるのはいつ？

2. 「こおりの船を作ります。水を小さな入れ物に入れます。糸を水につけたまま、こおらせます。こおったら入れ物から出します。糸を持つと船を引けます。」

「こおったら」が大事なわけは？

3. 「こおりの船を作ります。水を小さな入れ物に入れます。糸を水につけたまま、こおらせます。こおったら入れ物から出します。糸を持つと船を引けます。」

友だちの「こおらせてから糸をつける」を本文に合うよう直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

物語の場面と登場人物

なまえ：_____ 日付：____月____日

物語は、いつ・どこで・だれが何をしたかをつなげて読む。

取り組み方：書かれていることと想像を分けよう。

1. 「夕方、あおは橋の前で立ち止まりました。下の川が音を立てています。友だちが手をさし出しました。あおはその手をにぎり、一歩ずつ橋をわたりました。」

場面が分かる言葉を二つ挙げよう。

2. 「夕方、あおは橋の前で立ち止まりました。下の川が音を立てています。友だちが手をさし出しました。あおはその手をにぎり、一歩ずつ橋をわたりました。」

立ち止まった気持ちを想像しよう。

3. 「夕方、あおは橋の前で立ち止まりました。下の川が音を立てています。友だちが手をさし出しました。あおはその手をにぎり、一歩ずつ橋をわたりました。」

友だちが言いそうな言葉を考え、場面を演じよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

読書と本の選び方

なまえ：_____ 日付：____月____日

本は題名や目次を見て、自分の知りたいことや楽しみに合うものを選ぶ。

取り組み方：題名・内容・感想をそろえよう。

1. 読書メモ：本「小さな橋」／主人公ナナ／友だちと橋を直す／一人ではできないことも力を合わせるとできると思った
物語の出来事を短く書こう。

2. 読書メモ：本「小さな橋」／主人公ナナ／友だちと橋を直す／一人ではできないことも力を合わせるとできると思った
感想を取り出そう。

3. 読書メモ：本「小さな橋」／主人公ナナ／友だちと橋を直す／一人ではできないことも力を合わせるとできると思った
この本を紹介する三文を書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

平仮名・片仮名

なまえ：_____ 日付：____月____日

平仮名と片仮名は同じ音を表せる。外国から来た言葉などには片仮名を使う。

取り組み方：小さい文字と長音も忘れずに。

1. ポスターの下書き「ぱんと、じゅーすを、どうぞ。」お手本：パン、ジュース
「ぱん」の表記は？

2. ポスターの下書き「ぱんと、じゅーすを、どうぞ。」お手本：パン、ジュース
「じゅーす」の表記は？

3. ポスターの下書き「ぱんと、じゅーすを、どうぞ。」お手本：パン、ジュース
読みやすく下書きを書き直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

長音・拗音・促音・撥音

なまえ：_____ 日付：____月____日

伸ばす音、小さい「ゃゅょ」、つまる「っ」、はねる「ん」を区別して書く。

取り組み方：長い音とつまる音で意味が変わるよ。

1. 文「おばさんが、きてをはって、てがみをだした。」伝えたいのは「祖母が切手をはった」こと。

「おばさん」を直そう。

2. 文「おばさんが、きてをはって、てがみをだした。」伝えたいのは「祖母が切手をはった」こと。

「きて」を直そう。

3. 文「おばさんが、きてをはって、てがみをだした。」伝えたいのは「祖母が切手をはった」こと。

文全体を書き直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

助詞「は・へ・を」

なまえ：_____ 日付：____月____日

助詞の「は・へ・を」は、文の中での役割に合わせて選ぶ。

取り組み方：主語と動作をつなごう。

1. 使う言葉：妹／は／花／を／見る。別の文：父／は／山／へ／行く。
妹の文を作ろう。

2. 使う言葉：妹／は／花／を／見る。別の文：父／は／山／へ／行く。
父の文を作ろう。

3. 使う言葉：妹／は／花／を／見る。別の文：父／は／山／へ／行く。
「はな」の「は」と「妹は」の「は」の違いは？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

句読点とかぎ括弧

なまえ：_____ 日付：____月____日

句点は文の終わり、読点は読みやすい切れ目、かぎ括弧は話した言葉などに使う。

取り組み方：二つの文と一つの発言を見つけよう。

1. 下書き「朝弟がいっしょに行こうと言いましたぼくはうなずきました」
二つの文に分けて書こう。

2. 下書き「朝弟がいっしょに行こうと言いましたぼくはうなずきました」
発言をかぎ括弧で囲んで全文を書こう。

3. 下書き「朝弟がいっしょに行こうと言いましたぼくはうなずきました」
読点や句点を使うよさは？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

主語と述語の関係

なまえ：_____ 日付：____月____日

主語は「だれが・何が」、述語は「どうする・どんなだ・何だ」を表す。

取り組み方：「遊びは」に合う終わりを考えよう。

1. 下書き「ぼくのすきな遊びは、なわとびをします。」

主語に合うよう終わりを直そう。

2. 下書き「ぼくのすきな遊びは、なわとびをします。」

「します」を残して文を直そう。

3. 下書き「ぼくのすきな遊びは、なわとびをします。」

「花が」を主語にして様子を表す文を書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

仲間の言葉・反対の意味の言葉

なまえ：_____ 日付：____月____日

意味の仲間を集めたり反対の意味を比べたりすると、言葉を選びやすくなる。

取り組み方：何を比べるのか決めよう。

1. 場面A：水が少ししかない。場面B：コップいっぱいの水。言葉：多い／少ない／軽い／重い

AとBを反対の言葉で説明しよう。

2. 場面A：水が少ししかない。場面B：コップいっぱいの水。言葉：多い／少ない／軽い／重い

空のかばんと本入りのかばんを説明しよう。

3. 場面A：水が少ししかない。場面B：コップいっぱいの水。言葉：多い／少ない／軽い／重い

「明るい」の反対を使う文を書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

昔話・神話・伝承

なまえ：_____ 日付：____月____日

昔話や伝承は、繰り返しや不思議な出来事を楽しみ、登場人物の行動を確かめて聞く。

取り組み方：本物の伝承と創作の表示を分けよう。

1. 資料：昔話＝人々が語り伝えてきた話。神話＝神々などが登場する話。伝承＝地域などで伝えられてきた話や習わし。上のきつねの話は教材用に今作った創作。

自作のきつねの話を「古くから伝わる話」と紹介してよい？

2. 資料：昔話＝人々が語り伝えてきた話。神話＝神々などが登場する話。伝承＝地域などで伝えられてきた話や習わし。上のきつねの話は教材用に今作った創作。

読み聞かせて確かめたいことを一つ言おう。

3. 資料：昔話＝人々が語り伝えてきた話。神話＝神々などが登場する話。伝承＝地域などで伝えられてきた話や習わし。上のきつねの話は教材用に今作った創作。

自作話の続きを二文で語ろう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

姿勢・筆順・字形と書写

なまえ：_____ 日付：____月____日

楽に座れる姿勢で、点画の順序と交わり方を確かめ、形を整えて書く。

取り組み方：左右の広がりと交わる位置を見よう。

1. 「木」の手順：①横線②中央の縦線③中央付近から左下へはらう④中央付近から右下へはらう。

「木」を三回書こう。

2. 「木」の手順：①横線②中央の縦線③中央付近から左下へはらう④中央付近から右下へはらう。

一番読みやすい字を選び、理由を言おう。

3. 「木」の手順：①横線②中央の縦線③中央付近から左下へはらう④中央付近から右下へはらう。

選んだ字をお手本に「木」を一つ書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 応用

学年別の漢字と文中での使用

なまえ：_____ 日付：____月____日

漢字は学年ごとの配当を確かめ、読みと意味を文の中で結び付ける。

取り組み方：一文に一つの指定語を使おう。

1. 1年用の指定語：山、川、木。2年用の指定語：春、海、星。

自分の学年の一つ目の語で文を書こう。

2. 1年用の指定語：山、川、木。2年用の指定語：春、海、星。

二つ目の語で文を書こう。

3. 1年用の指定語：山、川、木。2年用の指定語：春、海、星。

三つ目の語で文を書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

4位数までの数と1万

なまえ：_____ 日付：____月____日

右から一、十、百、千の位です。それぞれの位の大きさを足します。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 1000を2こずつ入れた箱が2箱あります。全部でいくつですか。

2. 1000を3こずつ入れた箱が2箱あります。全部でいくつですか。

3. 1000を4こずつ入れた箱が2箱あります。全部でいくつですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

数の相対的な大きさ

なまえ：_____ 日付：____月____日

10が3こで30です。 100が6こで600です。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 100を12こ集めた数はいくつですか。同じ大きさのまとまりを図にして説明しよう。

2. 100を13こ集めた数はいくつですか。同じ大きさのまとまりを図にして説明しよう。

3. 100を14こ集めた数はいくつですか。同じ大きさのまとまりを図にして説明しよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

簡単な分数（半分など）

なまえ：_____ 日付：____月____日

同じ大きさに分けた一つ分を考えます。2つに等しく分けた一つ分は2分の1、4つなら4分の1です。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 同じ大きさに4つに分けたパンの1つ分を、もとの大きさの何分の1とといいますか。

2. 同じ大きさに4つに分けた正方形の紙の1つ分を、もとの大きさの何分の1とといいますか。

3. 同じ大きさに4つに分けたリボンの1つ分を、もとの大きさの何分の1とといいますか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

2位数の加減と簡単な3位数

なまえ：_____ 日付：____月____日

$23 + 14 = 37$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。 $28 + 36 = 64$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 午前に45人、午後に18人来ました。午前と午後に来た人は重なっていません。合わせて何人ですか。

2. 午前に48人、午後に19人来ました。午前と午後に来た人は重なっていません。合わせて何人ですか。

3. 午前に51人、午後に20人来ました。午前と午後に来た人は重なっていません。合わせて何人ですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

加減の相互関係

なまえ：_____ 日付：____月____日

$21 + 5 = 26$ 、 $26 - 5 = 21$ を手がかりにします。 $24 + 5 = 29$ 、 $29 - 5 = 24$ を手がかりにします。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 35枚の紙のうち、何枚か使って30枚のこりました。使った紙は何枚？

2. 37枚の紙のうち、何枚か使って31枚のこりました。使った紙は何枚？

3. 39枚の紙のうち、何枚か使って32枚のこりました。使った紙は何枚？

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

かけ算の意味

なまえ：_____ 日付：____月____日

$3 \times 2 = 6$ 。答えの単位も確かめます。 $4 \times 3 = 12$ 。答えの単位も確かめます。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 一つの皿に6こずつ、5皿あります。全部で何こ？一つ分といくつ分も書こう。

2. 一つの皿に7こずつ、6皿あります。全部で何こ？一つ分といくつ分も書こう。

3. 一つの皿に8こずつ、7皿あります。全部で何こ？一つ分といくつ分も書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

九九とかけ算の性質

なまえ：_____ 日付：____月____日

同じ数がいくつ分あるかを、かけ算で表します。同じ数のたし算や九九で確かめます。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 6×6 は、 6×5 よりいくつ大きい？積も答えよう。

2. 7×7 は、 7×6 よりいくつ大きい？積も答えよう。

3. 8×8 は、 8×7 よりいくつ大きい？積も答えよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

三角形・四角形

なまえ：_____ 日付：____月____日

三つの直線の部分で囲まれます。 辺は形を囲むまっすぐな部分です。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 四角形の向かい合う頂点を1本の直線で結んで分けると、三角形はいくつできる？

2. 四角形の一つの辺の途中に点を付けました。形を変えなければ五角形になる？

3. 三角形を大きく描き直しました。頂点の数は増える？

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

正方形・長方形・直角三角形

なまえ：_____ 日付：____月____日

直角と辺の等しさを両方見ます。正方形の4辺は等しい長さです。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 正方形を向かい合う頂点を結ぶ直線で二つに分けました。一つの角に注目すると、どんな三角形ができる？

2. 正方形の紙を左右の辺がぴったり重なるよう半分に折りました。広げず折った形は長方形といえる？

3. たて3cm、横7cmの長方形を正方形にしたいです。横をたてと同じ長さにするなら何cmにする？

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

箱の形

なまえ：_____ 日付：____月____日

箱を囲む平らな部分です。 上下・前後・左右が2つずつ。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 四角い箱の面を1枚だけ外しました。残る面は何枚？

2. 箱の上の面を写した紙が、下の面にもぴったり合いました。上と下の面の形と大きさはどうなっている？

3. 棒で四角い箱の骨組みを作り、各辺に1本使います。上と下のふち計8本のほかに何本必要？

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

長さ (mm・cm・m)

なまえ：_____ 日付：____月____日

1cm=10mm、1m=100cmです。単位をそろえます。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 11m2cmは何cmですか。

2. 12m3cmは何cmですか。

3. 13m4cmは何cmですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

かさ (mL・dL・L)

なまえ：_____ 日付：____月____日

1L=10dL=1000mL、1dL=100mLです。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 2L1dLは何mLですか。

2. 3L2dLは何mLですか。

3. 4L3dLは何mLですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

時刻と時間（日・時・分）

なまえ：_____ 日付：____月____日

1時間＝60分。時間の数を60倍して、残りの分を足します。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 1時間40分は何分ですか。

2. 2時間40分は何分ですか。

3. 3時間40分は何分ですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 2年 / 応用

簡単な表とグラフ

なまえ：_____ 日付：____月____日

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

取り組み方：答えだけでなく、場面に合うか・別の見方で確かめられるかも説明します。

1. 【架空の調べ】りんご6人、みかん8人、なし7人。この結果だけで、学校全員が好きな果物といえますか。理由も書こう。

2. 【架空の調べ】りんご7人、みかん9人、なし8人。この結果だけで、学校全員が好きな果物といえますか。理由も書こう。

3. 【架空の調べ】りんご8人、みかん10人、なし9人。この結果だけで、学校全員が好きな果物といえますか。理由も書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

学校生活と通学路

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 学び方は、地図で立ち止まって確かめる場所を指す→雨で見えにくい場合に大人へ確かめたいことを加える→根拠を説明する→新入生に絵地図の見方を伝える。見る観点は「交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 新しい課題：新入生に絵地図の見方を伝える。

2. 材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 新しい課題「新入生に絵地図の見方を伝える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 「新入生に絵地図の見方を伝える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

家庭生活と自分の役割

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 学び方は、自分でできる片付けを一つ選び順番を描く→家の人の仕事を邪魔しない置き場所に変える→根拠を説明する→帰る時刻が違う家の人とも続けられる役割を考える。見る観点は「何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 新しい課題：帰る時刻が違う家の人とも続けられる役割を考える。

2. 材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 新しい課題「帰る時刻が違う家の人とも続けられる役割を考える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。「帰る時刻が違う家の人とも続けられる役割を考える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

地域の人や場所

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 学び方は、行きたい場所とそこで関わる人を線で結ぶ→働いている人に聞く言葉を「何をしていますか」から具体的に変える→根拠を説明する→初めて来た人に一つの場所を紹介する。見る観点は「場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 新しい課題：初めて来た人に一つの場所を紹介する。

2. 材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 新しい課題「初めて来た人に一つの場所を紹介する」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。「初めて来た人に一つの場所を紹介する」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

公共物・公共施設

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。
学び方は、みんなで使う物と自分だけの物を分ける→本を戻す棚が分からないときの行動を考える→根拠を説明する→公園のベンチを気持ちよく使う約束を考える。見る観点は「本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。新しい課題：公園のベンチを気持ちよく使う約束を考える。

2. 材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。新しい課題「公園のベンチを気持ちよく使う約束を考える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。「公園のベンチを気持ちよく使う約束を考える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

季節と自然

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 学び方は、同じ木の四つの絵を順に並べる→葉だけでなく服装や身近な遊びも添える→根拠を説明する→違う季節の公園を紹介する絵を作る。見る観点は「観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 新しい課題：違う季節の公園を紹介する絵を作る。

2. 材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 新しい課題「違う季節の公園を紹介する絵を作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。「違う季節の公園を紹介する絵を作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

自然や身近な物を使った遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。
学び方は、紙の輪を机で軽く転がし進み方を見る→輪の大きさを一つだけ変えて比べる→根拠を説明する→
二人が順番に楽しむ輪の遊びの約束を作る。見る観点は「変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。 新しい課題：二人が順番に楽しむ輪の遊びの約束を作る。

2. 材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。 新しい課題「二人が順番に楽しむ輪の遊びの約束を作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。 「二人が順番に楽しむ輪の遊びの約束を作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

動植物の飼育・栽培

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 学び方は、二つの記録から変化を一つ見つける→葉の枚数だけでなく色や土の様子を記録する→根拠を説明する→休みの日の世話を大人に相談するメモを作る。見る観点は「生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 新しい課題：休みの日の世話を大人に相談するメモを作る。

2. 材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 新しい課題「休みの日の世話を大人に相談するメモを作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 「休みの日の世話を大人に相談するメモを作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

出来事を伝え合う

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 学び方は、一番伝えたい発見を一つ選ぶ→まだ葉を見ていない人に伝わる絵を添える→根拠を説明する→年下の子に二文と一枚の絵で伝える。見る観点は「発見した特徴と相手に見せる場所が対応する」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 新しい課題：年下の子に二文と一枚の絵で伝える。

2. 材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 新しい課題「年下の子に二文と一枚の絵で伝える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 「年下の子に二文と一枚の絵で伝える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 応用

自分の成長と支えてくれた人

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 学び方は、前と今でできるようになったことを見つける→支えてくれた人の言葉や助けを想像して添える→根拠を説明する→これから練習したいことを小さな一歩にする。見る観点は「できたことだけでなく支えと次の願いを言える」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 新しい課題：これから練習したいことを小さな一歩にする。

2. 材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 新しい課題「これから練習したいことを小さな一歩にする」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。「これから練習したいことを小さな一歩にする」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 応用

歌って表す

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 学び方は、四つの音を一息に無理なく歌ってみる→同じ音列をやさしく呼びかける感じで歌う→根拠を説明する→眠そうな子に呼びかける感じを声で表す。見る観点は「音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 新しい課題：眠そうな子に呼びかける感じを声で表す。

2. 材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 新しい課題「眠そうな子に呼びかける感じを声で表す」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。「眠そうな子に呼びかける感じを声で表す」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 応用

楽器で表す

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 学び方は、一拍ずつ数え休みでは音を出さない→手拍子から机を指で軽く打つ音に変える→根拠を説明する→雨の小さな粒を表す音色を選ぶ。見る観点は「四拍の流れを保ち音色の違いに気付く」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 新しい課題：雨の小さな粒を表す音色を選ぶ。

2. 材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 新しい課題「雨の小さな粒を表す音色を選ぶ」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。「雨の小さな粒を表す音色を選ぶ」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 応用

音遊びと音楽づくり

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 学び方は、四つの枠に音の一つずつ置いて鳴らす→一つを休みに入れ替えて面白さを比べる→根拠を説明する→友達の四拍に返事する四拍を作る。見る観点は「音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 新しい課題：友達の四拍に返事する四拍を作る。

2. 材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 新しい課題「友達の四拍に返事する四拍を作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。「友達の四拍に返事する四拍を作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 応用

音楽を聴いて楽しむ

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 学び方は、AとBを聴いて違うところを指す→同じ音列をゆっくりと少し速く比べる→根拠を説明する→明るい朝を表したいときどちらを使うか選ぶ。見る観点は「上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 新しい課題：明るい朝を表したいときどちらを使うか選ぶ。

2. 材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 新しい課題「明るい朝を表したいときどちらを使うか選ぶ」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。「明るい朝を表したいときどちらを使うか選ぶ」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 応用

拍・リズム・音色などへの気付き

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 学び方は、四拍を刻みながらAとBを打つ→拍は同じにして音色だけ手拍子と膝打ちに変える→根拠を説明する→歩く感じと小走りの感じを二つのリズムで表す。見る観点は「拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 新しい課題：歩く感じと小走りの感じを二つのリズムで表す。

2. 材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 新しい課題「歩く感じと小走りの感じを二つのリズムで表す」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。「歩く感じと小走りの感じを二つのリズムで表す」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 応用

材料や場所から造形遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 学び方は、机の上に紙を並べて面白い形を見つける→一部を立てて平らな部分と組み合わせる→根拠を説明する→小さな生き物が通る道を紙で作る。見る観点は「材料に触れて発見した形と変化を言える」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 新しい課題：小さな生き物が通る道を紙で作る。

2. 材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 新しい課題「小さな生き物が通る道を紙で作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。「小さな生き物が通る道を紙で作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 応用

感じたことを絵や立体に

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。学び方は、水たまりを見た気持ちを好きな形や色で描く→映った空や足跡など気になったものを加える→根拠を説明する→紙粘土がなくても紙を曲げて水たまりの立体を考える。見る観点は「選んだ形・色と表したい気持ちを話せる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。新しい課題：紙粘土がなくても紙を曲げて水たまりの立体を考える。

2. 材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。新しい課題「紙粘土がなくても紙を曲げて水たまりの立体を考える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。「紙粘土がなくても紙を曲げて水たまりの立体を考える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 応用

身近な材料と用具

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。学び方は、紙を折った形とちぎった形を試す→のりを付ける場所を端と面で比べる→根拠を説明する→小さな紙の帽子を外れにくくつなぐ。見る観点は「接着部分と形の保ち方への気付きがある」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。新しい課題：小さな紙の帽子を外れにくくつなぐ。

2. 材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。新しい課題「小さな紙の帽子を外れにくくつなぐ」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。「小さな紙の帽子を外れにくくつなぐ」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 応用

作品や形・色を見て話す

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 学び方は、二つの作品から気になる形と色を指す→向きや並びを変えた絵を描いて見比べる→根拠を説明する→友達へ好きな一部分を言葉で紹介する。見る観点は「見えた事実と感じたことを分けて話せる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 新しい課題：友達へ好きな一部分を言葉で紹介する。

2. 材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 新しい課題「友達へ好きな一部分を言葉で紹介する」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。「友達へ好きな一部分を言葉で紹介する」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 応用

形や色と自分のイメージ

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 学び方は、三つの形から思い浮かぶものを話す→同じぎざぎざを青に変え感じを比べる→根拠を説明する→「静か」と「にぎやか」を形と色で描き分ける。見る観点は「形や色から自分なりのイメージをもてる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 新しい課題：「静か」と「にぎやか」を形と色で描き分ける。

2. 材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 新しい課題「「静か」と「にぎやか」を形と色で描き分ける」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 「「静か」と「にぎやか」を形と色で描き分ける」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 応用

体づくりの運動遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 学び方は、無理のない一つの動きを短く試す→速さをゆっくりに変え心地よさを比べる→根拠を説明する→友達と触れずにまねできる動きを考える。見る観点は「自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 新しい課題：友達と触れずにまねできる動きを考える。

2. 材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 新しい課題「友達と触れずにまねできる動きを考える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 「友達と触れずにまねできる動きを考える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 応用

器械・器具を使っの運動遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 学び方は、危険な場所を絵や言葉で指し先生への伝え方を書く→待つ位置がマットのすぐ前の場合の直し方を考える→根拠を説明する→初めての器具で先生に確認することを二つ準備する。見る観点は「場と順番を確認し自己判断で技を始めない」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 新しい課題：初めての器具で先生に確認することを二つ準備する。

2. 材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 新しい課題「初めての器具で先生に確認することを二つ準備する」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 「初めての器具で先生に確認することを二つ準備する」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 応用

走・跳の運動遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 学び方は、進む方向と戻る方向が交わる所を見つける→戻り道を別の線に変える→根拠を説明する→二人が安全に順番を交代するコース図を作る。見る観点は「進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 新しい課題：二人が安全に順番を交代するコース図を作る。

2. 材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 新しい課題「二人が安全に順番を交代するコース図を作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 「二人が安全に順番を交代するコース図を作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 応用

水遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 学び方は、合図前に入らない理由を考える→怖いと感じたときの伝える言葉を用意する→根拠を説明する→体調がいつもと違う日の相談カードを作る。見る観点は「無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 新しい課題：体調がいつもと違う日の相談カードを作る。

2. 材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 新しい課題「体調がいつもと違う日の相談カードを作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。「体調がいつもと違う日の相談カードを作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 応用

ゲーム

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 学び方は、守りから離れた味方の位置を選ぶ→コートを広げた図で位置を変える→根拠を説明する→初めての子ども楽しめる交代の約束を加える。見る観点は「空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体の状態に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 新しい課題：初めての子ども楽しめる交代の約束を加える。

2. 材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 新しい課題「初めての子ども楽しめる交代の約束を加える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 「初めての子ども楽しめる交代の約束を加える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 応用

表現リズム遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。
学び方は、小さく丸めた手をゆっくり開いて芽を表す→風が強くなった様子を速さの違いで表す→根拠を説明する→雨が降って喜ぶ花を三つの動きで表す。見る観点は「題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体の状態に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。新しい課題：雨が降って喜ぶ花を三つの動きで表す。

2. 材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。新しい課題「雨が降って喜ぶ花を三つの動きで表す」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。「雨が降って喜ぶ花を三つの動きで表す」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

善悪の判断・自律・自由と責任

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：友達が、落ちているクレヨンを自分の箱に入れようと言った。あおは持ち主を探したい。この教材では仲間と一緒にいたい気持ちと自分で判断することを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：友達から無断で人の作品を使うよう頼まれた。もとの場面「友達が、落ちているクレヨンを自分の箱に入れようと言った。あおは持ち主を探したい。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 友達から無断で人の作品を使うよう頼まれた。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「善悪の判断・自律・自由と責任」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「友達から無断で人の作品を使うよう頼まれた」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

正直・誠実

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：みおは借りた鉛筆を折った。持ち主はまだ気付いていない。この教材では失敗を知られる不安と相手への誠実さを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：共同作品の説明で自分の手柄を大きく話してしまった。もとの場面「みおは借りた鉛筆を折った。持ち主はまだ気付いていない。」と似ている点は何ですか。絵や口で答えてもかまいません。

2. 共同作品の説明で自分の手柄を大きく話してしまった。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。絵や口で答えてもかまいません。

3. 「正直・誠実」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「共同作品の説明で自分の手柄を大きく話してしまった」を使ってもよいです。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

節度・節制

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：はるは遊びを続けたいが、片付ける時刻になった。箱はまだ空だ。この教材では今の楽しさと後の生活を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：予定より長く遊んで翌朝の準備が残った。もとの場面「はるは遊びを続けたいが、片付ける時刻になった。箱はまだ空だ。」と似ている点は何ですか。絵や口で答えてもかまいません。

2. 予定より長く遊んで翌朝の準備が残った。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。絵や口で答えてもかまいません。

3. 「節度・節制」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「予定より長く遊んで翌朝の準備が残った」を使ってもよいです。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

個性の伸長

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：あきは絵を描くのが好き。友達が速く走るのを見て、自分にはよいところがないと言った。この教材では得意を認めることと伸ばしたい点を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：得意な役割ばかり任され別の役割にも挑戦したい。もとの場面「あきは絵を描くのが好き。友達が速く走るのを見て、自分にはよいところがないと言った。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 得意な役割ばかり任され別の役割にも挑戦したい。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「個性の伸長」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「得意な役割ばかり任され別の役割にも挑戦したい」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

希望と勇気・努力と強い意志

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：そらは折り紙がうまく折れず、途中で丸めようとした。この教材では結果への落胆と取り組む意味を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：目標の途中で体調を崩し計画どおりに進めなくなった。もとの場面「そらは折り紙がうまく折れず、途中で丸めようとした。」と似ている点は何ですか。絵や口で答えてもかまいません。

2. 目標の途中で体調を崩し計画どおりに進めなくなった。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。絵や口で答えてもかまいません。

3. 「希望と勇気・努力と強い意志」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「目標の途中で体調を崩し計画どおりに進めなくなった」を使ってもよいです。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

親切・思いやり

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：くつがうまくはけない友達に、なおはすぐ手を出した。友達は自分でやってみたいと言った。
この教材では助けたい気持ちと相手の望みを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：困っていそうな人が手助けを断った。もとの場面「くつがうまくはけない友達に、なおはすぐ手を出した。友達は自分でやってみたいと言った。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 困っていそうな人が手助けを断った。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「親切・思いやり」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「困っていそうな人が手助けを断った」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

感謝

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：雨の日、学校の人が玄関の水を拭いていた。えまは靴がぬれずに入れた。この教材では見えやすい成果と見えにくい支えを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：使いやすい図書室の裏で本の修理をする人を知った。もとの場面「雨の日、学校の人が玄関の水を拭いていた。えまは靴がぬれずに入れた。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 使いやすい図書室の裏で本の修理をする人を知った。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「感謝」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「使いやすい図書室の裏で本の修理をする人を知った」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

礼儀

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：図書室で話しかけたいひなは、読書中の友達に大声で名前を呼んだ。この教材では自分の慣れた表し方と相手や場への配慮を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：忙しい人に感謝を伝えたい。もとの場面「図書室で話しかけたいひなは、読書中の友達に大声で名前を呼んだ。」と似ている点は何ですか。絵や口で答えてもかまいません。

2. 忙しい人に感謝を伝えたい。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。絵や口で答えてもかまいません。

3. 「礼儀」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「忙しい人に感謝を伝えたい」を使ってもよいです。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

友情・信頼

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：一緒に遊ぶ約束をした友達が、別の子を誘ってもいいかと聞いた。まいは二人で遊びたかった。この教材では仲よくいることと互いの成長を支えることを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：友達の意見に反対したが一緒に活動は続けたい。もとの場面「一緒に遊ぶ約束をした友達が、別の子を誘ってもいいかと聞いた。まいは二人で遊びたかった。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 友達の意見に反対したが一緒に活動は続けたい。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「友情・信頼」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「友達の意見に反対したが一緒に活動は続けたい」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

規則の尊重

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：図書室の本は一冊ずつ借りる約束だ。いとは二冊とも今読みたい。この教材では共通の約束と事情の違いを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：決めたルールで困る人がいると分かった。もとの場面「図書室の本は一冊ずつ借りる約束だ。いとは二冊とも今読みたい。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 決めたルールで困る人がいると分かった。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「規則の尊重」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「決めたルールで困る人がいると分かった」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

公正・公平・社会正義

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：好きな友達にだけ新しい色紙を渡そうと、係のまおは考えた。 この教材では慣れや好き嫌いと一人一人を尊重することを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：見ていた人が少ない仕事を評価する場面になった。もとの場面「好きな友達にだけ新しい色紙を渡そうと、係のまおは考えた。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 見ていた人が少ない仕事を評価する場面になった。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「公正・公平・社会正義」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「見ていた人が少ない仕事を評価する場面になった」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

勤労・公共の精神

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：使った積み木が床に残った。たおは自分が使った分は片付けたので帰ろうとした。この教材では自分の負担とみんなの使いやすさを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：人気のない片付け仕事が一一人に集まった。もとの場面「使った積み木が床に残った。たおは自分が使った分は片付けたので帰ろうとした。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 人気のない片付け仕事が一一人に集まった。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「勤労・公共の精神」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「人気のない片付け仕事が一一人に集まった」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

家族愛・家庭生活の充実

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：一緒に暮らす人が夕食の準備をしている。るいはできることがあるか考えた。この教材では支え合いと無理のない役割を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：生活時間の違う人と家の仕事を分ける。もとの場面「一緒に暮らす人が夕食の準備をしている。るいはできることがあるか考えた。」と似ている点は何ですか。絵や口で答えてもかまいません。

2. 生活時間の違う人と家の仕事を分ける。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。絵や口で答えてもかまいません。

3. 「家族愛・家庭生活の充実」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「生活時間の違う人と家の仕事を分ける」を使ってもよいです。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

よりよい学校生活・集団生活の充実

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：花壇の水やりを先生がしている。こはるは友達と教室へ向かう途中で気付いた。この教材では身近な集団の都合と広い集団への役割を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：自分の班の成功が別の班の負担になっていた。もとの場面「花壇の水やりを先生がしている。こはるは友達と教室へ向かう途中で気付いた。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 自分の班の成功が別の班の負担になっていた。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「よりよい学校生活・集団生活の充実」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「自分の班の成功が別の班の負担になっていた」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：地域で昔から遊ばれてきた紙のおもちゃを、おとが教わった。初めは難しく感じた。この教材では受け継ぐ思いと続けるための変化を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：古い遊びを初めての人にも楽しめるよう紹介する。もとの場面「地域で昔から遊ばれてきた紙のおもちゃを、おとが教わった。初めは難しく感じた。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 古い遊びを初めての人にも楽しめるよう紹介する。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「古い遊びを初めての人にも楽しめるよう紹介する」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

国際理解・国際親善

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：別の国で暮らした子が、自分の好きな遊びを紹介した。せなは知らない遊びで戸惑った。この教材では親しむ気持ちと決め付けず本人を知ることを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：紹介資料と目の前の相手の経験が違っていた。もとの場面「別の国で暮らした子が、自分の好きな遊びを紹介した。せなは知らない遊びで戸惑った。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 紹介資料と目の前の相手の経験が違っていた。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「国際理解・国際親善」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「紹介資料と目の前の相手の経験が違っていた」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

生命の尊さ

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：芽が出た鉢を倒してしまいそうな場所に置いた。めいは小さな芽を見て置き場所を考えた。この教材では生命への気付きと具体的な大切にし方を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：小さな生き物の世話を最後まで続ける必要がある。もとの場面「芽が出た鉢を倒してしまいそうな場所に置いた。めいは小さな芽を見て置き場所を考えた。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 小さな生き物の世話を最後まで続ける必要がある。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「生命の尊さ」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「小さな生き物の世話を最後まで続ける必要がある」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

自然愛護

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：花の近くに虫がいる。はなは花を見たいが虫を追い払おうか迷った。この教材では人の便利さと自然のつながりを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：観察する人が増えて草地が踏み荒らされた。もとの場面「花の近くに虫がいる。はなは花を見たいが虫を追い払おうか迷った。」と似ている点は何ですか。絵や口で答えてもかまいません。

2. 観察する人が増えて草地が踏み荒らされた。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。絵や口で答えてもかまいません。

3. 「自然愛護」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「観察する人が増えて草地が踏み荒らされた」を使ってもよいです。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 応用

感動・畏敬の念

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：雨の後の葉に水の粒が光った。急いでいたのあは足を止めた。 この教材では言葉にできる説明と説明しきれない驚きを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：新しい場面で、同じ点と違う点の一つずつ探す。

1. 別の場面：同じ景色を見ても心が動く場所が違った。もとの場面「雨の後の葉に水の粒が光った。急いでいたのあは足を止めた。」と似ている点は何ですか。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 同じ景色を見ても心が動く場所が違った。確かめてから判断したいことを一つ挙げましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 「感動・畏敬の念」について、これから大切にしたい問いを作りましょう。場面「同じ景色を見ても心が動く場所が違った」を使ってもよいです。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

学級の生活づくりへの参画

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。学び方は、三案のよい点と困る点を一つずつ挙げる→声の小さい人の意見も集める方法を加える→根拠を説明する→一週間試した後の見直し項目を決める。見る観点は「理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。新しい課題：一週間試した後の見直し項目を決める。

2. 材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。新しい課題「一週間試した後の見直し項目を決める」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。「一週間試した後の見直し項目を決める」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

生活・学習への適応と健康安全

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 学び方は、困っていることと相談できる人を絵で示す→明日の準備で自分ができる一つを選ぶ→根拠を説明する→新しい教室に移ったときの確認メモを作る。見る観点は「本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 新しい課題：新しい教室に移ったときの確認メモを作る。

2. 材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 新しい課題「新しい教室に移ったときの確認メモを作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。「新しい教室に移ったときの確認メモを作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

キャリア形成と自己実現

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。学び方は、できたことと次に伸ばしたいことを分ける→次の役割で試す小さな目標を作る→根拠を説明する→別の係でも生かせる工夫を探す。見る観点は「自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。新しい課題：別の係でも生かせる工夫を探す。

2. 材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。新しい課題「別の係でも生かせる工夫を探す」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。「別の係でも生かせる工夫を探す」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

児童会活動

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 学び方は、学年ごとの希望を整理する→準備・当日・片付けを役割表にする→根拠を説明する→参加しづらい人の声を受けて方法を見直す。見る観点は「異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 新しい課題：参加しづらい人の声を受けて方法を見直す。

2. 材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 新しい課題「参加しづらい人の声を受けて方法を見直す」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 「参加しづらい人の声を受けて方法を見直す」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

儀式的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 学び方は、行事が生活のどんな節目か言葉や絵で表す→参列者を迎える自分の役割を一つ考える→根拠を説明する→行事後に新しい生活へ向けた願いを書く。見る観点は「行事の意味と場に応じた行動を結び付ける」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 新しい課題：行事後に新しい生活へ向けた願いを書く。

2. 材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 新しい課題「行事後に新しい生活へ向けた願いを書く」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 「行事後に新しい生活へ向けた願いを書く」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

文化的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。学び方は、学習の成果で伝えたい部分を選ぶ→作品を見る人の動線と説明の長さを工夫する→根拠を説明する→説明を聞けない人にも分かる短い表示を考える。見る観点は「準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。新しい課題：説明を聞けない人にも分かる短い表示を考える。

2. 材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。新しい課題「説明を聞けない人にも分かる短い表示を考える」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。「説明を聞けない人にも分かる短い表示を考える」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

健康安全・体育的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。
学び方は、分からない点を先生に質問するカードにする→いつもの場所にいない場合の確認事項を加える
→根拠を説明する→訓練後に確かめたことと次の課題を整理する。見る観点は「自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。新しい課題：訓練後に確かめたことと次の課題を整理する。

2. 材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。新しい課題「訓練後に確かめたことと次の課題を整理する」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。「訓練後に確かめたことと次の課題を整理する」の案を確かめるには何をしたり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

遠足・集団宿泊的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 学び方は、班で共有すべき約束を三つ挙げる→見たい展示が違ふときの相談方法を考える→根拠を説明する→見学後の学びと集団で工夫したことを分けて記録する。見る観点は「見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 新しい課題：見学後の学びと集団で工夫したことを分けて記録する。

2. 材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 新しい課題「見学後の学びと集団で工夫したことを分けて記録する」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。「見学後の学びと集団で工夫したことを分けて記録する」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 応用

勤労生産・奉仕的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 学び方は、仕事のつながりと必要な道具を紙で整理する→体力やできることに応じて役割を選ぶようにする→根拠を説明する→活動後も植物を世話する引継ぎ案を作る。見る観点は「働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る」。

取り組み方：新しい条件のどこが変わるかを先に決め、前の方法を調整する。

1. 材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 新しい課題：活動後も植物を世話する引継ぎ案を作る。

2. 材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 新しい課題「活動後も植物を世話する引継ぎ案を作る」では、最初の活動と何を同じにし何を変えるか書く。

3. 材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 「活動後も植物を世話する引継ぎ案を作る」の案を確かめるには何を見たり聞いたりするとよいか、確認方法を作る。

今日わかったこと・次に試したいこと：

解答・解説編

記述や活動の解答は例です。考えや方法を一緒に確かめましょう。

国語 | 話す順序と聞く姿勢

1. 日ようびに公園へ行きました。風でぼうしがとび、友だちがひろってくれました。おれいを言いました。

時間・場所と行動の順序を見取る。

2. ひろってくれたのは友だちですね。

人物を正しく聞いたか確認する。

3. 何をしてもらったかを続けて話す。

順番を変えても原因が伝わる工夫を認める。

自作教材。解答例以外にも内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3211200000, 82102A3211400000

国語 | 身近な出来事の紹介

1. 先生の服は青

係の紹介の目的と関係が薄い。

2. あなたは花係になったこと

相手に直接必要な情報です。

3. きょう係を決めて、あなたは花係になりました。花係は水やりをします。

相手に必要な情報を選べたか見る。

自作教材。解答例以外にも内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3211100000, 82102A3212100000

国語 | 質問と応答

1. どんなことが特に楽しかったですか。

具体的な活動を聞く。

2. お弁当のどんなところが楽しかったですか。

返答を受けて掘り下げる。

3. 何が楽しかったですか／お弁当です／なぜですか／友だちと食べたからです。

聞いた内容につながる応答を見取る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3211500000, 82102A3212200000

国語 | 経験や観察を短い文で書く

1. 学校の木で虫を見ました。

場所を具体化する。

2. 小さくて黒い虫で、足が六本ありました。

色・大きさ・数から二つ以上。

3. 学校の木で虫を見ました。小さく黒い虫で、足は六本でした。木の上をゆっくり歩いていました。

記録にない事実を加えない。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3221100000, 82102A3222100000

国語 | 順序を表す言葉

1. はじめに道でゴミを見つけます。つぎにふくろに入れます。さいごに分けてすてます。

内容の順序と一致させる。

2. はじめにゴミを見つけます。つぎに手ぶくろをつけます。それからふくろに入れます。さいごに分けてすてます。

四つの手順を区別する。

3. どの作業を先にするか分かりやすい。

読み手の行動につながる説明を認める。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3121000000, 82102A3221200000

国語 | 説明文の事柄の順序

1. 水をこおらせる前

氷に糸を固定する手順です。

2. 水のまま出すと船にならないから。

作業の条件を説明する。

3. 水に糸をつけたまま、こおらせる。

本文の手順を根拠に直す。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3231100000, 82102A3231300000

国語 | 物語の場面と登場人物

1. 夕方、橋の前

時間と場所を捉える。

2. 川の音がこわくて、わたるのをためらった。

音と行動に基づく推測ならよい。

3. いっしょにゆっくりわたろう。

手を差し出す行動に合う支えの言葉を見取る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3231200000, 82102A3231400000

国語 | 読書と本の選び方

1. ナナが友だちと橋を直す話。

感想と分ける。

2. 力を合わせると、一人ではできないこともできる。

読み手の考えです。

3. 「小さな橋」を読みました。ナナが友だちと橋を直す話です。力を合わせるよさが分かりました。

題名・内容・感想の三要素を見る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3134000000, 82102A3232300000

国語 | 平仮名・片仮名

1. パン

撥音ンを使う。

2. ジュース

小さいユを使う。

3. パンとジュースをどうぞ。

外来語を片仮名にして文を整える。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 長音・拗音・促音・撥音

1. おばあさん

「あ」を加えると祖母を表す。

2. きて

小さい「っ」が必要です。

3. おばあさんが、きてをはって、てがみをだした。

二つの語を正しく直す。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 助詞「は・へ・を」

1. 妹は花を見る。

「を」は見る対象を示す。

2. 父は山へ行く。

「へ」は方向を示す。

3. 「はな」は言葉の一部、「妹は」は文をつなぐ助詞。

文字が同じでも働きが違う。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 句読点とかぎ括弧

1. 朝、弟がいっしょに行こうと言いました。ぼくはうなずきました。

二つの述語のまとまりを分ける。

2. 朝、弟が「いっしょに行こう」と言いました。ぼくはうなずきました。

発言の範囲を正しく囲む。

3. いつ、どこで文が切れるか分かりやすくなる。

読み手にとっての働きを説明する。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 主語と述語の関係

1. ぼくの好きな遊びは、なわとびです。

「何だ」の述語が対応する。

2. ぼくは、なわとびをします。

行動する人を主語にする。

3. 花が赤い。

主語と述語が対応していればよい。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3116000000

国語 | 仲間の言葉・反対の意味の言葉

1. Aは水が少なく、Bは水が多い。

量に合う対語を使う。

2. 空のかばんは軽く、本入りのかばんは重い。

重さに合う対語を使う。

3. 夜の部屋は暗い。

意味の対応と文の自然さを見る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3115000000

国語 | 昔話・神話・伝承

1. よくない。今作った話だから。

出所を正しく扱う。

2. だれが、どこで語り伝えた話か。

伝承への関心を広げる。

3. 次の夜、きつねは迷った鳥を見つけました。石を光らせ、森へ送りました。

元の設定を生かす。創作として扱う。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。昔話風の自作話で読み方を練習する。実在する昔話・神話・伝承の読み聞かせ体験全体を代替するものではない。

対応コード：82102A3131000000, 82102A3232200000

国語 | 姿勢・筆順・字形と書写

1. 横・縦・左はらい・右はらいの順で書く。

筆順と形を同時に見取る。

2. 左右が広がり、真ん中の縦線が通っている。

形に基づく理由を見る。

3. 点画の交点と左右の広がりを保って書く。

自分のよい書き方を再現する。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。書写は自動採点しない。鉛筆の持ち方や姿勢は身体状況に合わせ合理的に調整する。

対応コード：82102A3133100000, 82102A3133200000, 82102A3133300000

国語 | 学年別の漢字と文中での使用

1. 1年：山が見えます。／2年：春に花がさきます。

漢字の意味に合う文ならよい。

2. 1年：川の水が青い。／2年：海に行きました。

漢字を文中で使えているか見る。

3. 1年：木の下で休みます。／2年：星が光ります。

字形と意味を確かめる。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。1年と2年を難度として扱わない。各問は在籍学年・既習範囲に合う分岐のみ実施。配当字の全数練習ではなく代表例。

対応コード：82102A3114000000

算数 | 4位数までの数と1万

1. 4000

1000のまとまりが2箱分で何個か数えます。

2. 6000

1000のまとまりが2箱分で何個か数えます。

3. 8000

1000のまとまりが2箱分で何個か数えます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 数の相対的な大きさ

1. 1200

100が12こで1200です。

2. 1300

100が13こで1300です。

3. 1400

100が14こで1400です。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 簡単な分数（半分など）

1. $\frac{1}{4}$

もとの一つを同じ大きさに4つに分けた、その一つ分です。これを「4分の1」といい、 $\frac{1}{4}$ と書きます。

2. $\frac{1}{4}$

もとの一つを同じ大きさに4つに分けた、その一つ分です。これを「4分の1」といい、 $\frac{1}{4}$ と書きます。

3. $\frac{1}{4}$

もとの一つを同じ大きさに4つに分けた、その一つ分です。これを「4分の1」といい、 $\frac{1}{4}$ と書きます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 2位数の加減と簡単な3位数

1. 63人

$45 + 18 = 63$ 。答えの単位も確かめます。

2. 67人

$48 + 19 = 67$ 。答えの単位も確かめます。

3. 71人

$51 + 20 = 71$ 。答えの単位も確かめます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 加減の相互関係

1. 5枚

$30 + 5 = 35$ 、 $35 - 5 = 30$ を手がかりにします。

2. 6枚

$31 + 6 = 37$ 、 $37 - 6 = 31$ を手がかりにします。

3. 7枚

$32 + 7 = 39$ 、 $39 - 7 = 32$ を手がかりにします。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | かけ算の意味

1. 30こ

$6 \times 5 = 30$ 。答えの単位も確かめます。

2. 42こ

$7 \times 6 = 42$ 。答えの単位も確かめます。

3. 56こ

$8 \times 7 = 56$ 。答えの単位も確かめます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 九九とかけ算の性質

1. 6大きい。積は36。

一つ分の数が同じで、まとまりが一つ増えます。

2. 7大きい。積は49。

一つ分の数が同じで、まとまりが一つ増えます。

3. 8大きい。積は64。

一つ分の数が同じで、まとまりが一つ増えます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 三角形・四角形

1. 2つ

向かい合う頂点を結ぶと両側が三角形になります。

2. ならない

途中の点では辺の向きが変わらず、新しい角はできません。

3. 増えず3つ

大きさが変わっても三角形の頂点は3つです。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 正方形・長方形・直角三角形

1. 直角三角形

元の正方形の直角がそれぞれに一つ残ります。

2. いえる

四つの角は直角のままです。

3. 3cm

四つの辺を同じ長さにし、直角も保ちます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 箱の形

1. 5枚

$6-1=5$ 。

2. 同じ形と大きさ

ぴったり重なることが根拠です。

3. 4本

上下をつなぐ辺に4本使います。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 長さ (mm・cm・m)

1. 1102cm

$1\text{cm}=10\text{mm}$ 、 $1\text{m}=100\text{cm}$ です。単位をそろえます。

2. 1203cm

$1\text{cm}=10\text{mm}$ 、 $1\text{m}=100\text{cm}$ です。単位をそろえます。

3. 1304cm

$1\text{cm}=10\text{mm}$ 、 $1\text{m}=100\text{cm}$ です。単位をそろえます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | かさ (mL・dL・L)

1. 2100mL

1L = 10dL = 1000mL、1dL = 100mL です。

2. 3200mL

1L = 10dL = 1000mL、1dL = 100mL です。

3. 4300mL

1L = 10dL = 1000mL、1dL = 100mL です。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 時刻と時間 (日・時・分)

1. 100分

1時間 = 60分。時間の数を60倍して、残りの分を足します。

2. 160分

1時間 = 60分。時間の数を60倍して、残りの分を足します。

3. 220分

1時間 = 60分。時間の数を60倍して、残りの分を足します。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

算数 | 簡単な表とグラフ

1. いえない。調べた人の範囲が学校全員とは分らない。

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

2. いえない。調べた人の範囲が学校全員とは分らない。

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

3. いえない。調べた人の範囲が学校全員とは分らない。

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250223000000000

生活 | 学校生活と通学路

1. 具体例：交差点に丸を付け「止まって左右と車の動きを確かめる」。学校前の人は通る子の安全を見守る。雨では傘で見えにくくなるので、見通しを大人と確かめる。信号や現地の指示に従う。観察・確認：交差点で安全を確かめることと見守る人の動きを結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：交差点で安全を確かめることと見守る人の動きを結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：交差点に丸を付け「止まって左右と車の動きを確かめる」。学校前の人は通る子の安全を見守る。雨では傘で見えにくくなるので、見通しを大人と確かめる。信号や現地の指示に従う。観察・確認：交差点で安全を確かめることと見守る人の動きを結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：交差点で安全を確かめることと見守る人の動きを結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：交差点に丸を付け「止まって左右と車の動きを確かめる」。学校前の人は通る子の安全を見守る。雨では傘で見えにくくなるので、見通しを大人と確かめる。信号や現地の指示に従う。観察・確認：交差点で安全を確かめることと見守る人の動きを結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：交差点で安全を確かめることと見守る人の動きを結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3110000000

生活 | 家庭生活と自分の役割

1. 具体例：床の靴下を決めたかごに入れる→机の紙をそろえる→かばんを棚に置く。棚の通路側には置かず、他の人も通れる場所にする。家庭ごとの決まりを確かめる。観察・確認：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：床の靴下を決めたかごに入れる→机の紙をそろえる→かばんを棚に置く。棚の通路側には置かず、他の人も通れる場所にする。家庭ごとの決まりを確かめる。観察・確認：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：床の靴下を決めたかごに入れる→机の紙をそろえる→かばんを棚に置く。棚の通路側には置かず、他の人も通れる場所にする。家庭ごとの決まりを確かめる。観察・確認：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3120000000

生活 | 地域の人や場所

1. 具体例：本を借りたいから図書館へ行き、本を探す人を助ける司書に関心をもつ。「小さい子が読みたい本を探すとき、どんな工夫をしていますか」と聞く案にする。観察・確認：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：本を借りたいから図書館へ行き、本を探す人を助ける司書に関心をもつ。「小さい子が読みたい本を探すとき、どんな工夫をしていますか」と聞く案にする。観察・確認：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：本を借りたいから図書館へ行き、本を探す人を助ける司書に関心をもつ。「小さい子が読みたい本を探すとき、どんな工夫をしていますか」と聞く案にする。観察・確認：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3130000000

生活 | 公共物・公共施設

1. 具体例：図書館の本はみんなで使う物。ページを折らずしおりを挟む。自分の筆箱とは分けて考える。戻す場所が分からなければ職員に聞く。適当な棚に入れると次の人が探せない。 観察・確認：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：図書館の本はみんなで使う物。ページを折らずしおりを挟む。自分の筆箱とは分けて考える。戻す場所が分からなければ職員に聞く。適当な棚に入れると次の人が探せない。 観察・確認：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：図書館の本はみんなで使う物。ページを折らずしおりを挟む。自分の筆箱とは分けて考える。戻す場所が分からなければ職員に聞く。適当な棚に入れると次の人が探せない。 観察・確認：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3210000000

生活 | 季節と自然

1. 具体例：4月→8月→11月→1月。若い葉、濃い葉、黄色い葉、目立つ枝の順に変わる。8月に半袖、1月に上着を添える例。場所や天候で違うので、全ての木や人が同じとはしない。観察・確認：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：4月→8月→11月→1月。若い葉、濃い葉、黄色い葉、目立つ枝の順に変わる。8月に半袖、1月に上着を添える例。場所や天候で違うので、全ての木や人が同じとはしない。観察・確認：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：4月→8月→11月→1月。若い葉、濃い葉、黄色い葉、目立つ枝の順に変わる。8月に半袖、1月に上着を添える例。場所や天候で違うので、全ての木や人が同じとはしない。観察・確認：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3220000000

生活 | 自然や身近な物を使った遊び

1. 具体例：紙の輪を軽く押すと転がった。輪のつなぎ目に段差があるとそこで進み方が変わった。大きい輪と小さい輪を同じ場所から同じように軽く押す。押す強さまで変えると理由を決めにくい。観察・確認：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：紙の輪を軽く押すと転がった。輪のつなぎ目に段差があるとそこで進み方が変わった。大きい輪と小さい輪を同じ場所から同じように軽く押す。押す強さまで変えると理由を決めにくい。観察・確認：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：紙の輪を軽く押すと転がった。輪のつなぎ目に段差があるとそこで進み方が変わった。大きい輪と小さい輪を同じ場所から同じように軽く押す。押す強さまで変えると理由を決めにくい。観察・確認：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3230000000

生活 | 動植物の飼育・栽培

1. 具体例：葉は2枚から3枚に増え、土は湿った状態から乾いた状態へ変わった。土の様子を見て、植物の種類に合う水やりを大人と確認する。葉が増えたことと必要な水量は同じ問題ではない。観察・確認：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：葉は2枚から3枚に増え、土は湿った状態から乾いた状態へ変わった。土の様子を見て、植物の種類に合う水やりを大人と確認する。葉が増えたことと必要な水量は同じ問題ではない。観察・確認：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：葉は2枚から3枚に増え、土は湿った状態から乾いた状態へ変わった。土の様子を見て、植物の種類に合う水やりを大人と確認する。葉が増えたことと必要な水量は同じ問題ではない。観察・確認：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3240000000

生活 | 出来事を伝え合う

1. 具体例：「葉の裏の線が、光に向けるとよく見えた」と伝える。葉の裏と線を大きく描く。「公園で葉を拾った」だけで終えず、発見した場所に矢印を付ける。観察・確認：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：「葉の裏の線が、光に向けるとよく見えた」と伝える。葉の裏と線を大きく描く。「公園で葉を拾った」だけで終えず、発見した場所に矢印を付ける。観察・確認：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：「葉の裏の線が、光に向けるとよく見えた」と伝える。葉の裏と線を大きく描く。「公園で葉を拾った」だけで終えず、発見した場所に矢印を付ける。観察・確認：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3250000000

生活 | 自分の成長と支えてくれた人

1. 具体例：秋は自分で靴をそろえ、友達に場所も教えた。春に手伝った人の支えがあった。次の一歩は帰ったときも靴をそろえるなど小さくする。幼い頃の写真や家庭の秘密は必要ない。観察・確認：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：秋は自分で靴をそろえ、友達に場所も教えた。春に手伝った人の支えがあった。次の一歩は帰ったときも靴をそろえるなど小さくする。幼い頃の写真や家庭の秘密は必要ない。観察・確認：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：秋は自分で靴をそろえ、友達に場所も教えた。春に手伝った人の支えがあった。次の一歩は帰ったときも靴をそろえるなど小さくする。幼い頃の写真や家庭の秘密は必要ない。観察・確認：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3310000000

音楽 | 歌って表す

1. 具体例：ド→レ→ミで高くなり、最後にドへ戻る。四拍を保ち無理のない声で歌う。呼びかける感じは、息を急に押し出さず柔らかい出だしで表せる。喉が痛ければ休む。 観察・確認：音の順と声の出し方への気付きがある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：ド→レ→ミで高くなり、最後にドへ戻る。四拍を保ち無理のない声で歌う。呼びかける感じは、息を急に押し出さず柔らかい出だしで表せる。喉が痛ければ休む。 観察・確認：音の順と声の出し方への気付きがある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：ド→レ→ミで高くなり、最後にドへ戻る。四拍を保ち無理のない声で歌う。呼びかける感じは、息を急に押し出さず柔らかい出だしで表せる。喉が痛ければ休む。 観察・確認：音の順と声の出し方への気付きがある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3110000000

音楽 | 楽器で表す

1. 具体例：1拍目タン、2拍目タン、3拍目は無音、4拍目タン。無音の間も拍を数える。手拍子は明るく響き、指で机を軽く打つと小さく短く聞こえる例。机の材質で音は違う。観察・確認：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：1拍目タン、2拍目タン、3拍目は無音、4拍目タン。無音の間も拍を数える。手拍子は明るく響き、指で机を軽く打つと小さく短く聞こえる例。机の材質で音は違う。観察・確認：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：1拍目タン、2拍目タン、3拍目は無音、4拍目タン。無音の間も拍を数える。手拍子は明るく響き、指で机を軽く打つと小さく短く聞こえる例。机の材質で音は違う。観察・確認：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3120000000

音楽 | 音遊びと音楽づくり

1. 具体例：作例「パン・トン・パン・トン」。変更例「パン・休み・パン・トン」。2拍目を休みにして間ができる。同じ四拍のまま音の並びが変わったと説明する。観察・確認：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：作例「パン・トン・パン・トン」。変更例「パン・休み・パン・トン」。2拍目を休みにして間ができる。同じ四拍のまま音の並びが変わったと説明する。観察・確認：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：作例「パン・トン・パン・トン」。変更例「パン・休み・パン・トン」。2拍目を休みにして間ができる。同じ四拍のまま音の並びが変わったと説明する。観察・確認：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3130000000

音楽 | 音楽を聴いて楽しむ

1. 具体例：Aはドからミへ高くなり、Bはミからドへ低くなる。速くすると弾むように、ゆっくりにすると落ち着くように感じる例。感想が違って音の根拠があればよい。観察・確認：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aはドからミへ高くなり、Bはミからドへ低くなる。速くすると弾むように、ゆっくりにすると落ち着くように感じる例。感想が違って音の根拠があればよい。観察・確認：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aはドからミへ高くなり、Bはミからドへ低くなる。速くすると弾むように、ゆっくりにすると落ち着くように感じる例。感想が違って音の根拠があればよい。観察・確認：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3210000000

音楽 | 拍・リズム・音色などへの気付き

1. 具体例：Aは4音、Bは6音。どちらも四拍。タタを二拍に伸ばさない。音色だけを変える場合、Bの「一拍に二音」の場所を保つ。拍と音の数は同じとは限らない。観察・確認：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aは4音、Bは6音。どちらも四拍。タタを二拍に伸ばさない。音色だけを変える場合、Bの「一拍に二音」の場所を保つ。拍と音の数は同じとは限らない。観察・確認：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aは4音、Bは6音。どちらも四拍。タタを二拍に伸ばさない。音色だけを変える場合、Bの「一拍に二音」の場所を保つ。拍と音の数は同じとは限らない。観察・確認：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3310000000

図画工作 | 材料や場所から造形遊び

1. 具体例：紙帯を輪にして横へ並べると続くトンネルのようになる。一部を立てて入口にし、平らな紙を道にする。転がる場合は底を軽く折る。観察・確認：材料に触れて発見した形と変化を言える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：材料に触れて発見した形と変化を言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：紙帯を輪にして横へ並べると続くトンネルのようになる。一部を立てて入口にし、平らな紙を道にする。転がる場合は底を軽く折る。観察・確認：材料に触れて発見した形と変化を言える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：材料に触れて発見した形と変化を言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：紙帯を輪にして横へ並べると続くトンネルのようになる。一部を立てて入口にし、平らな紙を道にする。転がる場合は底を軽く折る。観察・確認：材料に触れて発見した形と変化を言える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：材料に触れて発見した形と変化を言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3111000000

図画工作 | 感じたことを絵や立体に

1. 具体例：水たまりを大きな青い丸にし、黄色い空の光を入れて明るさを表す例。楽しかったなら弾む足跡、静かだったなら細い波を加える。色の選択に唯一の正解はない。観察・確認：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：水たまりを大きな青い丸にし、黄色い空の光を入れて明るさを表す例。楽しかったなら弾む足跡、静かだったなら細い波を加える。色の選択に唯一の正解はない。観察・確認：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：水たまりを大きな青い丸にし、黄色い空の光を入れて明るさを表す例。楽しかったなら弾む足跡、静かだったなら細い波を加える。色の選択に唯一の正解はない。観察・確認：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3112000000

図画工作 | 身近な材料と用具

1. 具体例：折った線はまっすぐ、ちぎった縁はでこぼこになる。端だけの接着は開きやすい場合があり、重なりを広げると安定する。のりは必要量にする。観察・確認：接着部分と形の保ち方への気付きがある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：接着部分と形の保ち方への気付きがある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：折った線はまっすぐ、ちぎった縁はでこぼこになる。端だけの接着は開きやすい場合があり、重なりを広げると安定する。のりは必要量にする。観察・確認：接着部分と形の保ち方への気付きがある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：接着部分と形の保ち方への気付きがある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：折った線はまっすぐ、ちぎった縁はでこぼこになる。端だけの接着は開きやすい場合があり、重なりを広げると安定する。のりは必要量にする。観察・確認：接着部分と形の保ち方への気付きがある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：接着部分と形の保ち方への気付きがある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3122000000

図画工作 | 作品や形・色を見て話す

1. 具体例：Aは赤い丸が横へ続き転がる感じ、Bは青い三角が上を向きとがった感じを受ける例。 三角を下向きにすると下へ動くようにも見える。感じ方より、どこを見たかを確かめる。 観察・確認：見えた事実と感じたことを分けて話せる。 新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：見えた事実と感じたことを分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aは赤い丸が横へ続き転がる感じ、Bは青い三角が上を向きとがった感じを受ける例。 三角を下向きにすると下へ動くようにも見える。感じ方より、どこを見たかを確かめる。 観察・確認：見えた事実と感じたことを分けて話せる。 新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：見えた事実と感じたことを分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aは赤い丸が横へ続き転がる感じ、Bは青い三角が上を向きとがった感じを受ける例。 三角を下向きにすると下へ動くようにも見える。感じ方より、どこを見たかを確かめる。 観察・確認：見えた事実と感じたことを分けて話せる。 新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：見えた事実と感じたことを分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3210000000

図画工作 | 形や色と自分のイメージ

1. 具体例：黄色い丸から太陽、青い波線から水、赤いぎざぎざから炎を思い浮かべる例。青いぎざぎざは氷のようにも見える。違うイメージも形・色を根拠に話せる。観察・確認：形や色から自分なりのイメージをもてる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：形や色から自分なりのイメージをもてる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：黄色い丸から太陽、青い波線から水、赤いぎざぎざから炎を思い浮かべる例。青いぎざぎざは氷のようにも見える。違うイメージも形・色を根拠に話せる。観察・確認：形や色から自分なりのイメージをもてる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：形や色から自分なりのイメージをもてる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：黄色い丸から太陽、青い波線から水、赤いぎざぎざから炎を思い浮かべる例。青いぎざぎざは氷のようにも見える。違うイメージも形・色を根拠に話せる。観察・確認：形や色から自分なりのイメージをもてる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：形や色から自分なりのイメージをもてる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3310000000

体育 | 体づくりの運動遊び

1. 具体例：手をゆっくり開閉した後に「指が動かしやすい」など自分の感じを記す。痛みなくできる範囲にし、肩を少し動かす方法なども選べる。変化がなくても記録してよい。観察・確認：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：手をゆっくり開閉した後に「指が動かしやすい」など自分の感じを記す。痛みなくできる範囲にし、肩を少し動かす方法なども選べる。変化がなくても記録してよい。観察・確認：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：手をゆっくり開閉した後に「指が動かしやすい」など自分の感じを記す。痛みなくできる範囲にし、肩を少し動かす方法なども選べる。変化がなくても記録してよい。観察・確認：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体の状態に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3100000000

体育 | 器械・器具を使つての運動遊び

1. 具体例：Aのめくれた端に印を付け「先生、端がめくれています」と知らせる。待機位置を運動する人の進路から離す案を教師と確認する。自分だけで安全と判断しない。観察・確認：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aのめくれた端に印を付け「先生、端がめくれています」と知らせる。待機位置を運動する人の進路から離す案を教師と確認する。自分だけで安全と判断しない。観察・確認：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aのめくれた端に印を付け「先生、端がめくれています」と知らせる。待機位置を運動する人の進路から離す案を教師と確認する。自分だけで安全と判断しない。観察・確認：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3200000000

体育 | 走・跳の運動遊び

1. 具体例：走る線と戻る線が交わる所に印を付ける。 戻り道を外側へ分け、終点の先に止まる空間を残す。 実地の距離は先生が設定する。 観察・確認：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。 新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：走る線と戻る線が交わる所に印を付ける。 戻り道を外側へ分け、終点の先に止まる空間を残す。 実地の距離は先生が設定する。 観察・確認：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。 新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：走る線と戻る線が交わる所に印を付ける。 戻り道を外側へ分け、終点の先に止まる空間を残す。 実地の距離は先生が設定する。 観察・確認：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。 新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3300000000

体育 | 水遊び

1. 具体例：合図前は先生が安全や人数を確認中かもしれないので、決めた場所で待つ。「今日は怖いです」「体調が違います」と入水前に伝える。友達に合わせ無理をしない。観察・確認：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：合図前は先生が安全や人数を確認中かもしれないので、決めた場所で待つ。「今日は怖いです」「体調が違います」と入水前に伝える。友達に合わせ無理をしない。観察・確認：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：合図前は先生が安全や人数を確認中かもしれないので、決めた場所で待つ。「今日は怖いです」「体調が違います」と入水前に伝える。友達に合わせ無理をしない。観察・確認：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3400000000

体育 | ゲーム

1. 具体例：守りの三角の正面を避けた空きに味方の丸を置き、通る線を描く。順番で役割を交代する。机上図の作戦は実際のゲームで教師の下に確かめる。観察・確認：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：守りの三角の正面を避けた空きに味方の丸を置き、通る線を描く。順番で役割を交代する。机上図の作戦は実際のゲームで教師の下に確かめる。観察・確認：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：守りの三角の正面を避けた空きに味方の丸を置き、通る線を描く。順番で役割を交代する。机上図の作戦は実際のゲームで教師の下に確かめる。観察・確認：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3500000000

体育 | 表現リズム遊び

1. 具体例：閉じた手を低く置き、ゆっくり伸ばしながら開くと芽が育つ感じになる。強い風は方向や速さを変える。大きく動けなくても腕の変化で表現できる。観察・確認：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：閉じた手を低く置き、ゆっくり伸ばしながら開くと芽が育つ感じになる。強い風は方向や速さを変える。大きく動けなくても腕の変化で表現できる。観察・確認：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：閉じた手を低く置き、ゆっくり伸ばしながら開くと芽が育つ感じになる。強い風は方向や速さを変える。大きく動けなくても腕の変化で表現できる。観察・確認：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3600000000

特別の教科 道徳 | 善悪の判断・自律・自由と責任

1. 例：仲間と一緒にいたい気持ちと自分で判断することを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「仲間と一緒にいたい気持ちと自分で判断することを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0111000000

特別の教科 道徳 | 正直・誠実

1. 例：失敗を知られる不安と相手への誠実さを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「失敗を知られる不安と相手への誠実さを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0121000000

特別の教科 道徳 | 節度・節制

1. 例：今の楽しさと後の生活を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「今の楽しさと後の生活を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0131000000

特別の教科 道徳 | 個性の伸長

1. 例：得意を認めることと伸ばしたい点を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「得意を認めることと伸ばしたい点を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0141000000

特別の教科 道徳 | 希望と勇気・努力と強い意志

1. 例：結果への落胆と取り組む意味を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「結果への落胆と取り組む意味を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0151000000

特別の教科 道徳 | 親切・思いやり

1. 例：助けたい気持ちと相手の望みを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「助けたい気持ちと相手の望みを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0211000000

特別の教科 道徳 | 感謝

1. 例：見えやすい成果と見えにくい支えを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「見えやすい成果と見えにくい支えを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0221000000

特別の教科 道徳 | 礼儀

1. 例：自分の慣れた表し方と相手や場への配慮を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「自分の慣れた表し方と相手や場への配慮を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0231000000

特別の教科 道徳 | 友情・信頼

1. 例：仲よくいることと互いの成長を支えることを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「仲よくいることと互いの成長を支えることを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0241000000

特別の教科 道徳 | 規則の尊重

1. 例：共通の約束と事情の違いを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「共通の約束と事情の違いを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0311000000

特別の教科 道徳 | 公正・公平・社会正義

1. 例：慣れや好き嫌いと一人一人を尊重することを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「慣れや好き嫌いと一人一人を尊重することを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0321000000

特別の教科 道徳 | 勤労・公共の精神

1. 例：自分の負担とみんなの使いやすさを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「自分の負担とみんなの使いやすさを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0331000000

特別の教科 道徳 | 家族愛・家庭生活の充実

1. 例：支え合いと無理のない役割を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「支え合いと無理のない役割を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0341000000

特別の教科 道徳 | よりよい学校生活・集団生活の充実

1. 例：身近な集団の都合と広い集団への役割を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「身近な集団の都合と広い集団への役割を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0351000000

特別の教科 道徳 | 伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度

1. 例：受け継ぐ思いと続けるための変化を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「受け継ぐ思いと続けるための変化を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0361000000

特別の教科 道徳 | 国際理解・国際親善

1. 例：親しむ気持ちと決め付けず本人を知ること考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「親しむ気持ちと決め付けず本人を知ることを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0371000000

特別の教科 道徳 | 生命の尊さ

1. 例：生命への気付きと具体的な大切にし方を考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「生命への気付きと具体的な大切にし方を大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0411000000

特別の教科 道徳 | 自然愛護

1. 例：人の便利さと自然のつながりを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「人の便利さと自然のつながりを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0421000000

特別の教科 道徳 | 感動・畏敬の念

1. 例：言葉にできる説明と説明しきれない驚きを考える点。違う点も示せる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：関係する人の希望、事情、選べる方法。実際の個人の秘密を話す必要はない。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：「言葉にできる説明と説明しきれない驚きを大切にするには、誰の話を聞けばよいか」。自分の問いを認める。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0431000000

特別活動 | 学級の生活づくりへの参画

1. 具体例：静かな遊びを複数選べる場所に分ける案。必要な広さや片付け時間を比べる。多数決だけで決めず、書いて出せる意見箱などを使い困る人の事情も扱う。観察・確認：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：静かな遊びを複数選べる場所に分ける案。必要な広さや片付け時間を比べる。多数決だけで決めず、書いて出せる意見箱などを使い困る人の事情も扱う。観察・確認：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：静かな遊びを複数選べる場所に分ける案。必要な広さや片付け時間を比べる。多数決だけで決めず、書いて出せる意見箱などを使い困る人の事情も扱う。観察・確認：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N12030000000000

特別活動 | 生活・学習への適応と健康安全

1. 具体例：「かばんを置く場所を先生に聞く」「前日に用意する物を一つ確認する」と分ける。本人の努力だけにせず、場所の表示など周りができる支援も考える。観察・確認：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：「かばんを置く場所を先生に聞く」「前日に用意する物を一つ確認する」と分ける。本人の努力だけにせず、場所の表示など周りができる支援も考える。観察・確認：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：「かばんを置く場所を先生に聞く」「前日に用意する物を一つ確認する」と分ける。本人の努力だけにせず、場所の表示など周りができる支援も考える。観察・確認：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N1203000000000

特別活動 | キャリア形成と自己実現

1. 具体例：できたことは配る順番の工夫。次の目標は短い説明を一度練習するなど。別の係でも渡す順を考える力を使える。職業を早く決めることが目的ではない。観察・確認：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：できたことは配る順番の工夫。次の目標は短い説明を一度練習するなど。別の係でも渡す順を考える力を使える。職業を早く決めることが目的ではない。観察・確認：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：できたことは配る順番の工夫。次の目標は短い説明を一度練習するなど。別の係でも渡す順を考える力を使える。職業を早く決めることが目的ではない。観察・確認：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N1203000000000

特別活動 | 児童会活動

1. 具体例：絵と短文の両方を認めた図書紹介にし、準備・当日・片付けを異学年で分担する案。低学年の希望を高学年が一方的に決めず、本人の意見を集める。観察・確認：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：絵と短文の両方を認めた図書紹介にし、準備・当日・片付けを異学年で分担する案。低学年の希望を高学年が一方的に決めず、本人の意見を集める。観察・確認：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：絵と短文の両方を認めた図書紹介にし、準備・当日・片付けを異学年で分担する案。低学年の希望を高学年が一方的に決めず、本人の意見を集める。観察・確認：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N2203000000000

特別活動 | 儀式的行事

1. 具体例：入学式は新しい生活の始まり、卒業式は学びの節目。迎える・感謝するなどの役割を考える。学校で説明された進行と意味を確かめる。家庭で儀式をしたことを学校行事参加としない。観察・確認：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：入学式は新しい生活の始まり、卒業式は学びの節目。迎える・感謝するなどの役割を考える。学校で説明された進行と意味を確かめる。家庭で儀式をしたことを学校行事参加としない。観察・確認：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：入学式は新しい生活の始まり、卒業式は学びの節目。迎える・感謝するなどの役割を考える。学校で説明された進行と意味を確かめる。家庭で儀式をしたことを学校行事参加としない。観察・確認：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203100000000

特別活動 | 文化的行事

1. 具体例：作品の工夫した部分を短い言葉で示し、見る順に並べる。説明なしでも分かる題名と一文を添える。準備で協力したことも振り返る。観察・確認：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：作品の工夫した部分を短い言葉で示し、見る順に並べる。説明なしでも分かる題名と一文を添える。準備で協力したことも振り返る。観察・確認：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：作品の工夫した部分を短い言葉で示し、見る順に並べる。説明なしでも分かる題名と一文を添える。準備で協力したことも振り返る。観察・確認：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203200000000

特別活動 | 健康安全・体育的行事

1. 具体例：「教室以外にいるときはどうするか」「集合後の人数確認はどう行うか」を質問にする。校舎や災害の条件で経路が異なるため、一般図から自分で決めない。観察・確認：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：「教室以外にいるときはどうするか」「集合後の人数確認はどう行うか」を質問にする。校舎や災害の条件で経路が異なるため、一般図から自分で決めない。観察・確認：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：「教室以外にいるときはどうするか」「集合後の人数確認はどう行うか」を質問にする。校舎や災害の条件で経路が異なるため、一般図から自分で決めない。観察・確認：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203300000000

特別活動 | 遠足・集団宿泊的行事

1. 具体例：集合場所・時刻・困ったときの知らせ先を共有する。希望が違うときは時間と引率の約束を守って相談する。勝手に班から離れない。観察・確認：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：集合場所・時刻・困ったときの知らせ先を共有する。希望が違うときは時間と引率の約束を守って相談する。勝手に班から離れない。観察・確認：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：集合場所・時刻・困ったときの知らせ先を共有する。希望が違うときは時間と引率の約束を守って相談する。勝手に班から離れない。観察・確認：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203400000000

特別活動 | 勤労生産・奉仕的行事

1. 具体例：草取り後に苗を配置し水をやる。道具の片付けと後日の世話も役割に入れる。重い物が難しい人には記録や配置などの選択肢を設ける。危険な物は教師へ知らせる。観察・確認：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：草取り後に苗を配置し水をやる。道具の片付けと後日の世話も役割に入れる。重い物が難しい人には記録や配置などの選択肢を設ける。危険な物は教師へ知らせる。観察・確認：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：草取り後に苗を配置し水をやる。道具の片付けと後日の世話も役割に入れる。重い物が難しい人には記録や配置などの選択肢を設ける。危険な物は教師へ知らせる。観察・確認：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。新しい課題では、この例の何を変えるかも示す。

観察の目安：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203500000000